

## 就職活動体験記の原稿

理工学部物理学科  
株式会社東陽テクニカ

ここでは就職活動で私が実際に行ってきた手順をご紹介します。因みに私は最初、文系就職を考えていました。しかし、ここでは文系就職、理系就職に関係なく必要なことを述べようと思います。

まず1つは、自分が見知らぬ他人とコミュニケーションを円滑にとる練習として、就職課主催のセミナーや、合同説明会で人事の方と会話をしました。その他には、社会人の知り合いにコミュニケーションについて、更には私の話し方についてご指導を頂いたりしました。

2つ目は、上記のことと同時並行して志望する業界を絞り込んだことです。最初は理系で就職しようかどうか迷っていたので、合同説明会などでは選り好みせず、多くの企業のブースを回ってお話を伺いました。ここで重要なのは「自分がなぜその業界に興味をもったのか」と「なぜその業界に興味がなかった」のかを明確にすることであると思います。これから合同説明会に参加する方は、今述べたことを頭の片隅において、選り好みせず多くの企業の話聞いてみて下さい。勿論、メモをとるのは忘れないでくださいね。

3つ目は、その業界の中から志望する企業を決めて、志望理由を考えることです。そうはいつでも、このご時世に特定の企業にしか行かない、と決めている方もあまりおられないでしょう。いくつか自分が採用してもらいたい企業が出てくると思います。そうしたら、それらの企業で行なっている事業を調べ、比較して自分なりに長所や短所を考えてみましょう。例えば、鉄道会社で考えてみると、東急電鉄は開発など沿線の価値向上に努めている企業（東横線が住んでみたい沿線ランキング上位となっているのは有名な話ですよ）、小田急電鉄は複々線化工事で輸送力強化を行なっている（中央林間から田園都市線を利用しているお客の切り崩し？）なんて調べれば似たような企業でも力を入れている事業に違いが生じてきます。主な調べ方としては、インターネットの他に実際に見学に行く、人事の方やOB、OGの方にお話を伺う等が挙げられますが、実際にそこで働いている人からお話を伺うのが一番だと思います。やはり楽しそうに仕事の話をしていたり、こちらの質問に快く応えて下さったりすると、こういった方と仕事をしたいと思いませんか。話は逸れますが、逆に企業の方もこういった視点でこちらを見ていると思います。一緒に働きたいと感じていただけるような丁寧な話し方を心がけて下さいね。苦手でもいいんですよ。心がけの問題ですから。

今述べた事が実際に行った業界・企業研究です。以上のことを踏まえて、面接ではよくある質問を以下の4点に絞って気をつけました。

### 1：自己紹介（自己PR）

ここでは相手に質問を促すような自己紹介を心がけました。例えば、「ゲームが好き」と答えるのではなく、「外国のテーブルゲームが好きです」と少し細かく答えます。そうすると相手は、それはどういう事なのか、と質問がある程度予想できますよね。或いは3の学生時代の経験とまとめてしまってもよいかもしれません。

### 2：志望動機

先ほど述べた企業研究で、自分がどれほど調べたのかアピールしつつ、志望理由をはっきり伝えまし

よう。

### 3：学生時代の経験について（主に大学時代）

主にサークルや部活、アルバイト、勉強、研究についてでしょうか、ありふれたことで構いません。重要なのはそこでの経験から自分は何を学んだのか、問題に対してどういう工夫を凝らして対処をしたのかが重要です。

### 4：質問

「以上で面接を終了します。何か質問はありますか。」と、ここで「いえ、ありません」とどうか答えないでください。礼儀として質問をしてください。説明会でも同義です。例えば、「貴社の研修制度についてもう少し詳しくお話を伺いたいです」や「貴社は下請けの仕事が多い様ですが、他に営業などで仕事を受けるような場合はありませんか」など、その会社について掘り下げる質問や「貴社は他の鉄道会社と違って沿線人口は2025年まで増加を見込んでいますがその根拠は何でしょうか」のような同業他社と比較をするような質問など、企業研究をすれば見つかるはずです。私は就職活動の後半は良い質問をして、したり顔で帰ってやろう、と半分楽しみにした部分もあります。

他にも「～さんの企業選びをする基準は何ですか」など質問はありますが、少し遠まわしな表現で「志望動機」を引き出そうとしているだけです。それほど怯える必要はありません。

これまで書いたことはそのままエントリーシートにも応用しましたが、その際には必ず就職課の人など第三者の方に読んでもらい、校正して頂いて下さい。

以上を私の就職活動体験記とさせていただきます。最後までお読み頂き、有難う御座います。それでは、皆様が志望企業から内定を勝ち取れることを祈っています。